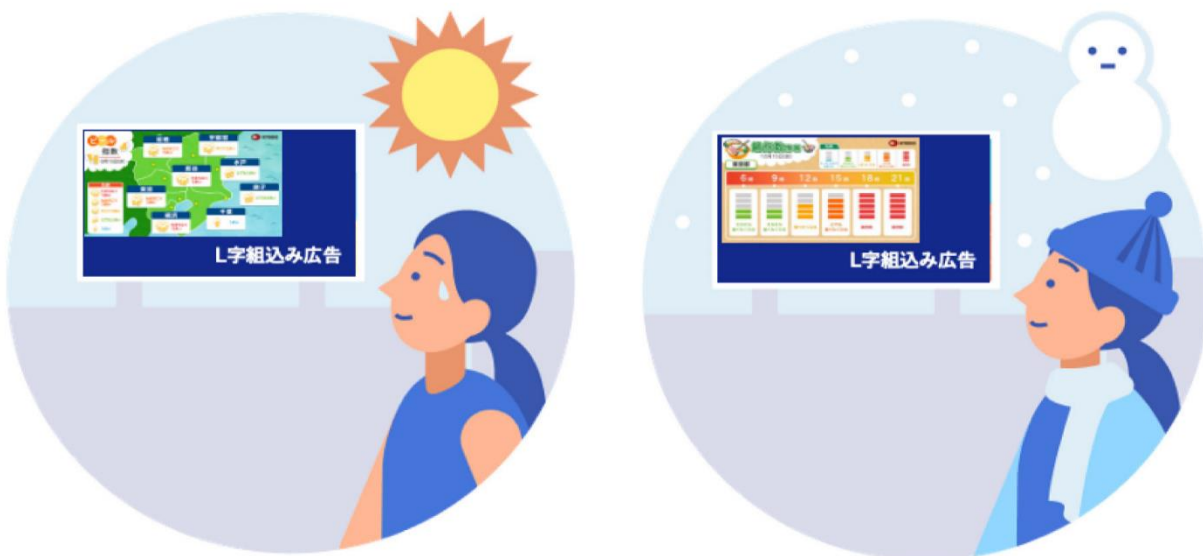


お問い合わせ急増中！ 気象情報との連動型クリエイティブパッケージの提供を開始 天気や指数情報を活用した広告配信で注目度アップ



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 櫻井 順、以下 LIVE BOARD）は、LIVE BOARD が運営する全国（北海道、宮城、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡）計 71 面の屋外デジタル OOH を活用した**気象情報連動クリエイティブの販売**を 2024 年 4 月 4 日（木）より開始します。

◆気象情報連動クリエイティブ概要

天気予報や指数情報を活用して、生活者の注目を集める訴求を行うことができます。DOOH 広告のクリエイティブに天気予報や指数情報を連動させ、暑い時期に冷たい飲料水、寒い時期にあったかいお鍋など、天気や季節によって異なる生活者のモーメントを捉えた訴求を行うことが可能です。

▼広告配信プラン

段積み配信

気象情報に続けて広告配信



段積み広告

L字組み込み配信

気象情報に組み込んで広告配信



L字組み込み広告

▼連動気象情報の種類

01. 天気予報



全国、各エリアの配信はもちろん、特定のポイントや、英語、中国語、など多言語での配信も可能です。

02. 指数情報



季節ごとに、紫外線、暑さ乾燥指数など、様々な指数コンテンツを配信します。複数の指数をあわせての通年利用や既存指数情報をもとにオリジナルの指数を作成することも可能です。

03. 季節のニュース



国内83拠点・海外53拠点から集められた数多くの記事と報道写真を利用した写真付きニュース。サイネージ専任の編集者が、記事の選択・編集を行いサイネージに適したニュースを配信します。

▼配信エリア

01. 全国



配信枚数：4枚
更新時間：1日3回（6時頃、12時頃、18時頃）
気温、降水確率、週間天気（東日本・西日本）の合計4枚を配信。
18時頃の更新では翌日の予報を表示。

02. エリア



配信枚数：3枚
更新時間：1日3回（6時頃、12時頃、18時頃）
気温、降水確率、週間天気の合計3枚を配信。18時頃の更新では翌日の予報を表示。
エリアは10エリア（北海道、東北、関東、甲信越、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄）より選択可能。

03. ピンポイント



配信枚数：2枚
更新時間：1日3回（6時頃、12時頃、18時頃）
天気、気温、3時間ごとの予報、週間予報を2枚セットで配信。18時頃の更新では翌日の予報を表示。
エリアは住所レベルでご指定可能。（市区町村や施設名など）

※全国、各エリアの配信はもちろん、特定のポイントや、英語、中国語、など多言語での配信も可能

▼オリジナルのカスタマイズ

オリジナルデザインにカスタマイズができます。複数の指数を組み合わせて、オリジナルの指数を作成することも可能です。



パッケージ名：気象情報連動クリエイティブ

販売開始日：2024年4月4日（木）

対象媒体：LIVE BOARD が運営する全国（北海道、宮城、東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、福岡）計 71 面の屋外デジタル OOH

その他：LIVE BOARD にて「帯付け」など DOOH 配信に適したクリエイティブ制作が可能

事例（記事・セミナー）参照：[生活者の瞬間的ニーズにピンポイントで働きかけるウェザーターゲティング](#)、[大手飲料メーカーが語る DOOH の新たな可能性](#) ほか

各社の役割：

株式会社共同通信デジタル：気象情報提供

株式会社 LIVE BOARD：デジタル OOH の運営、販売

◆LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、LIVE BOARD のスクリーンは、全国に 64,100 以上に伸長しており、自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。URL：<https://liveboard.co.jp/screen>

◆株式会社共同通信デジタル



共同通信デジタルは、全世界の様々なニュースを配信する一般社団法人共同通信社の子会社として、ニュースサイト・サイネージ等、デジタル分野へニュース配信やシステム構築を行っています。また、ニュースを配信するだけでなく、新たなメディアの創出や、記者が良い記事を書くための仕組み作りなど、国内、海外問わず、ニュースを核にしたサービスを提供しています。

URL：<https://corp.kyodo-d.jp>

◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）※に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構

内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

※ LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC= Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS= Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC= Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

| | |
|-----------|---|
| 会社名 | 株式会社 LIVE BOARD |
| 代表者 | 代表取締役社長 櫻井 順 |
| 所在地 | 東京都渋谷区神宮前 3-1-30Daiwa 青山ビル7階 |
| 資本金 | 27.55 億円 |
| 営業開始日・創立日 | 2019 年 2 月 1 日 |
| 事業内容 | デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売 |
| ホームページ | https://www.liveboard.co.jp |

<本リリースに関するお問合せ先>
LIVE BOARD 広報事務局 担当：安部、朝倉
TEL : 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail : info_press@liveboard.co.jp